

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】平成 25 年 8 月 22 日 (2013.8.22)

【公開番号】特開 2012-59471 (P2012-59471A)

【公開日】平成 24 年 3 月 22 日 (2012.3.22)

【年通号数】公開・登録公報 2012-012

【出願番号】特願 2010-200265 (P2010-200265)

【国際特許分類】

F 2 1 S 8/08 (2006.01)

F 2 1 Y 101/02 (2006.01)

【F I】

F 2 1 S 8/08 3 0 0

F 2 1 Y 101:02

【手続補正書】

【提出日】平成 25 年 7 月 5 日 (2013.7.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

地上に立設される支持体に取り付けられ、地上を向く面に開口部を有する器具本体と、短手方向で隣り合うように前記器具本体の内部に収納される長手状の 2 つの L E D ユニットであって、前記開口部を通して地上に光を照射する複数の L E D をそれぞれ有する 2 つの L E D ユニットと、

前記 2 つの L E D ユニットの長手方向を回転軸の方向として、前記 2 つの L E D ユニットのそれぞれ回転自在に前記器具本体に取り付ける第 1 取り付け部と、

前記 2 つの L E D ユニットの短手方向を回転軸の方向として、前記器具本体を回転自在に前記支持体に取り付ける第 2 取り付け部と

を備えることを特徴とする照明器具。

【請求項 2】

前記照明器具は、街路に設置される街路照明器具であり、

前記第 1 取り付け部は、街路の横断方向を回転軸の方向として、前記 2 つの L E D ユニットのそれぞれ回転自在に前記器具本体に取り付け、

前記第 2 取り付け部は、街路の延在方向を回転軸の方向として、前記器具本体を回転自在に前記支持体に取り付けることを特徴とする請求項 1 の照明器具。

【請求項 3】

前記 2 つの L E D ユニットのそれぞれ、前記複数の L E D が実装された基板と、前記基板に取り付けられ、前記複数の L E D から照射される光の配光制御をする反射板とを有することを特徴とする請求項 1 又は 2 の照明器具。

【請求項 4】

前記照明器具は、さらに、

明るさを検知する明かりセンサと物体の移動を検知する人感センサとの少なくともいずれかであるセンサと、

前記センサの検知状態に応じて前記 2 つの L E D ユニットそれぞれの複数の L E D の点灯状態を制御する点灯回路と

を備えることを特徴とする請求項 1 から 3 のいずれかの照明器具。